

日本水産（株）に対し、
「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に基づく
融資を実施
—最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、日本水産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：的埜明世、以下「当社」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、水産事業および食品事業に加えて、ファインケミカル事業等をグローバルに展開する総合食品企業です。近年では、従業員のこころと身体の健康を積極的にサポートするとともに、健康な食の提案と水産物由来の機能性成分を最大限に活用することで、従業員・家族・お客様の健康に貢献するという方針のもと、健康経営に本格的に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 平成 29 年 2 月に健康経営宣言を公表して以降、経営層、人事部、健保組合が参加する組織横断的な健康経営ワーキンググループを立ち上げ、喫煙所の全面閉鎖や健康ポータルサイトの導入検討等、具体的施策の立案および実施に着手している点
- (2) 全従業員を対象としたストレスチェックを法制化に先立って開始し、自社特性を踏まえた独自の項目を含む設問から得られた結果を多様な観点から分析したうえで、高ストレス状態の部署は人事部と共同で改善案を策定するなど、職場改善の取り組みにつなげている点
- (3) EPA が多く含まれる製品を健康貢献製品と定義し販売を拡大するとともに、自社においても部署別・社員別に EPA/AA 比の番付表を社内公開し、結果に応じて賞品を進呈するなど、自社製品を活用して従業員の健康への意識啓蒙に取り組んでいる点

その結果、当社は「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第 3 部 電話番号 03-3244-1990